

主な内容

- ◆府県を越えた広域連携へ向け
豊岡市との合同会議を開催、定例化へ
- ◆環境循環都市をめざして またまた前進
小型風力発電機がさらに普及

北近畿タンゴ鉄道の木津温泉駅構内に、源泉かけ流しが自慢の足湯「しらさぎの湯」が完成し、4月1日、オープニング記念式典を開催しました（9ページ）

丹後・但馬の新たな未来への躍進に向けて

京丹後市では、隣接する豊岡市と府県を越えた広域的な連携を強めることで、丹後・但馬地域の一体的な発展をめざそうと、三月二十三日、「ら・ぼーと」（網野町網野）で、初めての「合同会議」を開催しました。

京丹後市では、隣接する豊岡市と府県を越えた広域的な連携を強めることで、丹後・但馬地域の一体的な発展をめざそうと、三月二十三日、「ら・ぼーと」（網野町網野）で、初めての「合同会議」を開催しました。

今回の合同会議は、豊岡市での開催を両市で確認。引き続き、このような合同会議の場を定期的に持ち、情報交換を続けていくとともに、共通課題の解決に向けて、事務担当者間の協議の場を持つこととしていきます。



第1回豊岡市・京丹後市合同会議を開催



京丹後市と豊岡市の主要施策などの情報交換を行う中山泰京丹後市長（左端）と中貝宗治豊岡市長（右端）

京丹後市と豊岡市は、隣接したまちであることから、人の行き来が盛んに行われていますが、行政間では、府県の違いから情報の交流も少なく、合併以前からも、一緒になつての取り組みはほとんど行っていないのが現状でした。

しかしながら、両府県を結ぶ鳥取豊岡宮津自動車道の整備促進をはじめとする両市の共通課題を共有することで、歩調をあわせた取り組みを進めていこうと、このたび、初めて「合同会議」を開きました。

合同会議には、両市の市長をはじめとする理事者や、企画・総務・建設部の幹部職員など二十人が参加。両市の概要や平成十九年度の主要施策、合併後の行政運営の課題、鳥取豊岡宮津自動車道の整備、環境問題への取り組みなど、共通の課題について情報交換を行いました。

中山市長は「府県を越えて、初めて合同会議が開催できたことをたいへんうれしく思います。両市は、地理的に隣接し、人的にも交流の深いまちであり、連携を密にすることは、お互いのまちづくりの上で、

環境に配慮したまちづくり

京丹後市では、豊かな自然を次世代に引き継ぐためにも「環境循環都市」をめざし、自然と共生する取り組みを進めています。一例として、残さの回収によるバイオガス発電の研究、琴引浜の禁煙ビーチ化、北近畿最大規模を誇るブナ林の保全活動が挙げられます。

北近畿タンゴ鉄道（KTR）を利用した市民交流

これまでから京丹後市では、KTRと協働の取り組みとしてイベント列車の企画運行などにより、利用促進を図っています。また、市職員も通勤に利用するよう努めているところです。今回の会議では、両市間をつなぐ公共交通の重要性を再確認し、今後は、豊岡市



豊岡市・中貝宗治市長

平成17年4月1日、兵庫県北東部に位置する1市5町（豊岡市、城崎町、竹野町、日高町、出石町、但東町）が合併。市域の約8割が森林で、北は日本海、東は京丹後市に接し、中央部には円山川が流れています。

平成17年9月には、国指定の特別天然記念物・コウノトリが自然放鳥され、「コウノトリも住める環境」をつくらうと、人里での野生復帰をめざし、環境に配慮した農業やエコエネルギーの利用促進など、環境と経済の両立・発展に取り組んでいます。

産業では、柳行李（やなぎごおり）にはじまる日本有数のかばんの一大産地であり、観光では、小説家・志賀直哉で知られる城崎温泉や但馬の小京都と呼ばれる出石の城下町など有名。

宮町森本間（四・三キロ）が整備区

京丹後市では、「鳥取豊岡宮津自動車道」が、平成十七年三月に野田川く大

京丹後市では、「鳥取豊岡宮津自動車道」が、平成十七年三月に野田川く大

京丹後市では、「鳥取豊岡宮津自動車道」が、平成十七年三月に野田川く大

京丹後市の概要
 人口/63,929人
 世帯数/22,669世帯
 （平成19年4月1日現在）
 面積/501.84平方キロ
 位置/東経135°03'
 北緯35°37'
 （京丹後市役所）
 ひろがり/東西約35キロ
 南北約30キロ

平成16年4月1日、京都府北部の丹後半島に位置する6町（峰山町、大宮町、網野町、丹後町、弥栄町、久美浜町）が合併しました。

沿岸部は、山陰海岸国立公園、若狭湾国定公園に指定され、内陸部には標高400～600mの山々が連なります。

今年1月22日には、府内初の「循環・共生・参加まちづくり表彰」【環境大臣表彰】を受賞し、自然体験を通じ環境を学ぶ「風のがっこう京都」の開催や、太陽光・風力発電とバイオガス発電を組み合わせた新工コエネルギーの研究、鳴き砂やブナ林など自然環境の保全、資源循環型社会をめざした使用済みてんぷら油回収など、「いのち」が輝き資源が循環する、自然と共生した「環境循環都市」の実現に取り組んでいます。

見て・触れて・あじわって

京都のど真ん中に

「丹後のええもん うまいもん店」開設



丹後の優良産品を一堂に介した「丹後のええもん うまいもん店」

丹後の特産品紹介や観光情報を

丹後の特産品を展示即売する「丹後のええもん うまいもん店」(財)丹後地域地場産業振興センター主催)を三月十六日、十八日までの三日間、二条城近くの堀川商店街(京都市上京区)で開設し、京都市内のみなさんへ丹後の魅力を存分に発信しました。

発信し、市のPRのため、京都市内に情報発信拠点施設の整備を進められています。今回の出店は、市場動向調査の一環として、試験的にチャレンジショップとして開設。店舗は、堀川商店街協同組合のご協力により、五十五年の歴史を持ち、京都文化を取り入れた珍しい商品を取りそろえる人情味あふれた同商店街の店舗(広さ約三〇平方)に、丹後の海産物やちりめん小物など計百二十八品目を出品し、三日間で、延べ約六百人のかたが来店されるなど、丹後の魅力を存分にアピールしました。

「あるでえ丹後」の新たなシンボルとなった鯉のぼり



「あるでえ丹後」の新たなシンボルとなった鯉のぼり

春の行楽シーズンを迎えた四月八日、丹後の特産品を一堂に揃える特産品ショップ「あるでえ丹後」で、大宮町観光協会(坪倉隆士会長)が主体となり、この時期同店の新たなシンボルとして「ジャンボ鯉のぼり」をあげました。同観光協会は、市の玄関口に位置する「あるでえ丹後」に、観光に訪れたかたへ市内のよきすぐりの観光情報を紹介する「観光案内交番」・「観光情報交番」を開設しようと取り組みを進められています。



大きな鯉のぼりに大興奮の子どもたち。みんな協力して鯉のぼりをあげました

の事業のさきがけとして、丹後へのさらなる誘客を願い、「丹後に来い(鯉)」を合言葉に、全国でも貴重な全工程手づくりの「手描き鯉のぼり」(黒鯉五・四、赤鯉四・五、青鯉三・六)をあげました。この鯉のぼりは、京都府伝統産業優秀技術者に認定された「鯉職(のぼり)製造師」の奥田稔さん(大宮町河辺)がつくられたもので、当日は、子どもたちが元気いっぱい鯉のぼりをあげました。

「協働・共感で響き合う」まちづくりをリード

京丹後市商工会を発足

(峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町)



テープカットで「京丹後市商工会」の新たな船出を祝いました

京丹後市内の商工業のさらなる発展と地域振興に寄与する商工会をめざして、市内の六町商工会(峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町)が合併し、「京丹後市商工会」として新たな一歩を踏み出しました。

商工会の広域での合併は、京都府内でも初めて。昨年六月に「京丹後市内六町商工会合併協議会」を立ち上げ、慎重に検討を重ね、十二月には、各町の商工会長が「商工会合併契約書」に署名・押印し、合併の準備を進め

てきました。新商工会の会長には、沖田康彦さん(旧網野町商工会長)が就任され、会員数は府下随一の三千二百四十四人、区域面積は五〇一・八四平方メートル。本所は、峰山町杉谷の市商工活性化センター内におかれ、そのほかの町には支所を配置されます。また、新商工会では、「協働・共感で響き合うまちづくりをリード(LEAD)」するを合言葉に、力強く躍進的なまちづくりをめざして、商工会職員の分業化、専門化を進め、会員事業者へより高度で専門的、広域的な経営支援を行うとともに、多様で幅広い要望にも対応していくこととされています。

四月二日には、本所で開所式が開かれ、関係者約七十人がテープカットやくす玉開きなどで、新商工会の発足を盛大に祝いました。式典では、沖田商工会長が「会員のみなさんと商工会が一体となって、新しいまちづくりに果敢に挑戦していきたい」とあいさつ。また、中山市長が「府下最大級の商工会となられ、市としても心強く感じています。今後さらに、市と商工会との連携を深めさせていただきます」と祝辞を述べました。

新商工会の基本理念

新たに発足した京丹後市商工会では、「協働・共感で響き合う」を基本理念に次の4つのリード(LEAD)を通じて、まちづくりを推進していきます。

「協働・共感で響き合う」まちづくりをリード(LEAD)

- Level up (レベルアップ) 地域全体の経営水準を高めるため、経営の革新を支援します
- Expert (エキスパート) 専門家として、地域のさまざまな相談に適切に対応します
- Action (アクション) 地域の特性を活かした事業活動を行い、豊かなまちづくりに貢献します
- Dream (ドリーム) 地域の魅力を結集し、力強く・躍進的な、夢のある京丹後市をめざします

設置されたそれぞれの機器の活用方法

直線翼垂直水平軸型の小型風力発電機（太陽光発電併設型含む）5台



障害者福祉施設に建てられた小型風力発電機

- 活用方法
 - ・家屋内の家電製品の電源
 - ・障害者福祉施設内の照明電源
 - ・工場内の照明電源
 - ・駐車場の外灯などの電源
- 定格出力 760W～1840W



一般家庭に建てられた小型風力発電機

風のない日も続いて発電が可能な太陽光発電との併設（ハイブリッド）システムによる、自然エネルギー発電所となっています。

プロペラ型の小型風力発電機（太陽光発電併設型）5台

- 活用方法
 - ・家屋内の家電製品の電源
 - ・工場内の照明電源
 - ・電気店内の電源
- 定格出力 460W～1000W



運送会社に建てられた小型風力発電機



一般家庭に建てられた小型風力発電機



機械金属工場に建てられた小型風力発電機

小型風力発電機の普及促進事業は、市民のみなさんが主体となって活動されている「京丹後エコファミリー」が、地域特性を活かして進めている全国的にもめずらしい先進的な取り組みであり、平成19年度も継続して実施していきますので、興味のあるかたは、京丹後エコファミリー事務局（環境推進課内 ☎69-0230）へご連絡ください。

平成17年度に引き続き

小型風力発電機がさらに普及

平成18年度中に新たに10基の小さな風力発電所が出現！！



機械金属工場に建てられた小型風力発電機

海風の吹く京丹後市の地域特性を活かし、市では平成十七年度から地球温暖化対策事業として、「うみかぜ風力エネルギー普及モデル事業」に積極的に取り組んでいます。市民のみなさんや事業者のかたの協力を得て、平成十八年度には新たに十基の小型風力発電機を設置。これですべて市内には、平成十七年度に設置された十一基とあわせて、二十一基の小型風力発電機が普及しました。これまで、「風の力」を電気にかえる風力

発電は、太鼓山風力発電所のように、大規模施設を導入することで進めてきました。しかし、近年、一般家庭の庭や家屋、駐車場や公園などにも設置できる小型の風力発電システムが注目されるようになり、性能の向上とともに価格の低下が進んだことで、数十万円でも設置できる実用的な機種も市販されるようになりました。平成十七年度に市内に設置された小型風力発電システムは、全国でもトップレベル

の発電量を記録するなど、京丹後市には風力発電機の設置に適した、風況のよい環境があるということが証明されています。また、小型風力発電システムを新エネルギー学習教材として活用した環境学習会が市内で開催されるなど、環境学習にも役立つとともに、エネルギー業界の関係者や教育関係者、行政関係者などが数多く取材や視察に訪れるなど、多方面から注目を浴びています。小型風力発電機を設置されたかたに感想を聞くと、「マイホーム発電でできた電気の使い方を考えるのが楽しい」、「省エネルギーに取り組む必要性を感じる」、「毎日の天候が気になるようになった」、「エネルギーをつくることへのたいへんさを実感した」など、環境に対する意識の高揚などの効果もあるようです。市内に小型風力発電機の設置が進むことで、「環境にやさしい京丹後市」をアピールすることができ、環境・観光の両面からの効果が現れてきています。市民のみなさんも、市内のいたるところで目にする風力発電を見ながら、ぜひ、環境保全について考えてみてください。

「環境先進都市」をめざして、またまた前進

心も体もほっこい
木津温泉駅に源泉かけ流し
「足湯」オープン



木津温泉駅に完成した足湯。泉質は、弱アルカリ性単純泉、外傷や湿疹、胃腸病などに効果。無料、9:00~17:00まで

府内最古の温泉としても知られる網野町木津温泉に、木津温泉振興組合（蛭子正之理事長）が、木津温泉駅構内に足湯「しらすぎの湯」を整備され、四月一日にオープニング記念式典が開催されました。

木津温泉は、奈良時代の天平年間に高僧行基が足の傷を癒（いや）す「しらすぎ」をみて発見したと伝えられる温泉で、このたび完成した足湯にもこの天然温泉を利用しています。源泉かけ流しが自慢の広さ三四平方メートル、屋根・外壁つきで、二つの浴槽のあるゆつたりにしたつくりで、木津温泉の新たな観光の名所として活用されます。

この事業は、市が入湯税を活用し、観光インフラ（社会基盤）の整備を行う目的で設置する「観光の魅力づくり事業」補助金を活用し、木津温泉組合が、昨年から取り組まれてきました。

三月十八日からは、北近畿タンゴ鉄道（KTR）のダイヤ改正により、木津温泉駅に特急列車が年間を通じて停車することとなり、一層の誘客が期待されます。

市内では、このほかにも入湯税を活用した観光基盤の整備が進められており、久美浜町湊宮の小天橋温泉協会による街路灯の整備や温泉源の補強、海岸の保全、環境整備などに取り組まれています。

障害のあるかたの
自立と社会参加を推進
障害者施設に
清掃作業を委託



峰山総合福祉センターの清掃作業に取り組む障害者福祉施設のみなさん

雇用・就労の機会を通じて、障害者のかたの自立と社会参加を促進しようとして、四月から、峰山総合福祉センターの清掃作業を市内の障害者施設へ委託しました。

これまで、市有施設の清掃作業のほとんどは、社団法人京丹後市シルバー人材センターに委託していましたが、障害者のかたの就労を積極的に支援していく施策の一環として、初めて障害者施設に委託。今回は、「みねやま作業所」（峰山町内記）と「峰山共同作業所」（峰山町杉谷）の二施設に、峰山総合福祉センターの清掃作業を委託しました。清掃作業は、週二回、二つの施設が一月ごとに交代で受け持ち、二人体制で作業にあたっていただきます。初日の四月三日には、峰山総合福祉センターで開始式を行い、両施設の関係者

のかたなど約三十人が参加。上田保健福祉部長が「清掃作業だけでなく、市職員とのコミュニケーションも行う中で、お互いに気持ちよく勤めていただき、今後の就労の場を広げていただく機会としてください」と激励し、早速、施設のロビーや会議室などのモップがけや掃除機がけなどを行っていただきました。

また、市では障害のあるかたの就労に関する相談支援のため、四月からは、「社会福祉法人よさのうみ福祉会」が運営する「京丹後市障害者相談支援事業所『結（ゆい）』」が、旧峰山町商工会建物内（峰山町杉谷）へ就労支援のための専任職員を配置し、障害のあるかたの就労意欲や就業能力を高めるための相談や助言などを行っています。

温泉 食事 運動 環境

「癒しの空間」温泉施設の活性化に向けて
リフレッシュエリア丹後を全国へ発信



効能豊かな温泉での半身浴やストレッチで、心も体もリラックスされる参加者のみなさん

京丹後市のすばらしい自然環境や温泉のイメージを高め、全国に発信しようとして、近年の健康志向の高まりを背景に食事や運動による温泉療法・療養を取り入れた「健康づくり大学」実践講座を三月二十日、宇川温泉「よし野の里」（丹後町久僧）で開催しました。

市内には、海・山をはじめとする豊かな自然と多くの温泉、個性豊かな歴史・

京丹後市「健康づくり大学」実践講座を開講

文化など価値の高い観光資源が数多く潜在しています。市では、それらを観光産業の大きな柱として位置づけ、さらなる丹後の魅力の全国発信に向けて、観光資源を総合的に活用した事業展開に取り組んでいます。

近年の観光スタイルは、その土地の自然や風物、人情に触れ、心を癒（いや）し、安らぐ参加体験型への志向が高まっています。また、近年の健康ブームから、温泉や自然環境、薬草、海・山の地場食材などを、温泉療法・



山菜や薬草などの地場食材を活用したおいしいヘルシーランチに話はずみです

療養の中で活用しようとして、全国の温泉地で滞在型の温泉療養プログラムが進められ、京丹後市においてもその策定に平成十八年度から着手。今回は、「リフレッシュエリア丹後（温泉施設活性化）推進検討調査事業」の一環として、経済産業省所管の社団法人・民間活力開発機構とともに、「健康づくり大学」実践講座を開催しました。

実践講座には、地元温泉関係者や住民のみなさん四十八人がモニター（商品の内容などについて、意見や感想を述べるかた）として参加。温泉療法医などの温泉療養の専門家から、体に負担の少ない、リラックスのできる入浴法や食事療法、運動・環境療法の講義と実践指導を学びました。

市では、民間活力開発機構と協力し、これまで行った研究・調査結果や多くの関係者のみなさんの声をもとに、市内にある温泉の新しい活用法として、丹後地域に自生する薬草や地場食材、心癒される自然環境といった健康素材（温泉・食事・運動・環境）を組み合わせた独自の「温泉療養プログラム」を策定。今年度には、市外観光者向けの「健康づくり大学」実践講座を市内の温泉施設などで実施し、京丹後市を「癒しの空間」として、全国に発信するとともに、観光客のより一層の誘致をめざしていきます。

災害に強く、快適で暮らしやすい
 ~うるおい安全都市をめざし~
 「第2次京丹後市交通安全計画」を策定

京丹後市の交通における
 現状と課題

現在、市内では約一万六千台の自動車保有が、私生活の重要な移動手段となつています。また、国道四八二号のたんたんトンネルや国道三二二号の新比治山トンネルの開通など、幹線道路の整備が進み、市域外との往来が増え、市内の交通量も大幅に増大しています。これら道路整備により、私たちの生活はより便利になる反面、痛ましい交通事故や死亡事故なども後を断ちません。本市の交通事故発生件数をみると、平成十七年の発生件数二百九十三件で、特に高齢者のかたが関わる交通事故が多く、交通事故死亡者数の約半分以上を占めています。今後、一層の高齢化が予測される中で、年齢



通学時の安全確保のため、市内の2か所に新たに信号機が設置されました

などに関わらず多くのかたが利用しやすい、安全で円滑、そして快適な交通社会の構築が早急な課題となっております。「京丹後市交通安全対策会議」（会長・中山市長）では、だれもが快適で暮らしやすい「うるおい安全都市」の実現をめざし、陸上・海上交通の安全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱として「第2次京丹後市交通安全計画」（平成十八年度～二十二年年度・五か年）をこのたび策定しました。

計画の基本的な考え方
 「人優先」の交通安全

自動車と比較して弱い立場にある歩行者、特に高齢者のかたや身体に障害のあるかた、子どもたちの安全確保のため、「人優先」の交通安全思想を基本において、交通安全に関するさまざまな施策を展開していくことが重要となっております。本計画では、交通社会を構成する「人間」、車両など「交通機関」およびそれらが活動する場としての「交通環境」の三つの要素について、その関連を考慮しながら、交通事故の原因を調査・分析し、適切かつ効果的な交通安全対策を市民のみならずのご協力のもと、推進しようと考えています。

総合的施策展開のための
 三つの要素

○人間
 交通機関の安全な運転を確保するため、運転者の知識・技能の向上や指導・取り締まり

の強化とともに、歩行者に対する交通安全意識の一人として、交通安全意識の醸成を図ることが極めて重要であり、交通安全に関する教育や普及啓発活動を充実していきます。

○交通機関
 効果的な交通安全対策を実施するためには、運転者などの行動だけでなく、車両などの構造面における安全対策も重要といえます。そのため車両などの構造、設備、装置などの安全性を高めるとともに、高い安全水準を維持させるた

め、関係事業者のかたへの指導の強化に努めていきます。

○交通環境

円滑で快適な交通社会の形成のため、道路の利用実態や交通量を把握し、歩道やバイパスなどの機能分担された道路網の整備を推進していきます。また、道路標識の大型化・灯火化・自発光化による見やすい道路表示への改善など、交通安全施設の整備や、危険運転の取り締りなど関係機関との協力による効果的な交通規制の推進など、交通の流れを秩序づけ、安全な運行を推進していきます。

安全で安心な
 道路交通の形成に向けて

道路交通を取り巻く状況を見ると、高規格道路の計画や国・府道などの整備から、交通量の一層の増加が予測されます。また、平成二十二年の高齢化率が三一・五割（推計値）まで上昇するものと予想されることから、交通事故の当事者となる比率の高い高齢者人口の増加も、道路交

通に大きな影響を与えるものと考えられます。量的・質的に変化していく道路交通を踏まえ、交通事故の実態に十分対応した交通安全対策を効果的に進めるため、市では、次の点を中心に活動を進めていきます。

○「人」の視点に立った交通安全対策を推進

市内の道路交通環境の状況をみると、交通量の多い道路への歩道整備や冬季積雪時の通学路の除雪、点字ブロックなどの歩行空間のリアフリー化など依然として十分とはいえません。このためバイパスの整備など、生活道路と観光・通過交通の分離を推進し、歩行者や高齢者のかたなど交通弱者のかたの視点に立った交通安全対策を実施していきます。

○自動車利用を抑制

自動車の利用抑制は、交通事故の発生率を下げ、道路交通の円滑化を図るためにも重要であるといえます。鉄道・バスなどの運行頻度・乗り継ぎ改善などにより公共交通の

利用を促進し、パークアンドライド（自宅から車で最寄り駅まで行き、公共交通に乗り換え、移動すること）を推進していきます。加えて一人ひとりの交通行動を環境負荷の小さなものへと誘導するモビリティ・マネジメント（車依存の生活習慣から、上手に車と公共交通を利用する習慣への変化を期待する啓発活動）にも取り組めます。

○民間と協力した災害時・応急時の迅速な対応

万一、交通事故が発生したときには、被害を最小限に抑えるため、救助体制の充実が求められます。救命率の向上においては、救急救命士の養成や高規格救急自動車の整備・拡充を図り、救助活動の円滑な実施に努めることとしていきます。あわせて、搬送途上などでの医師の指示・助言による一般救急隊員の応急処置体制の充実を図ります。また、緊急性を伴う救急については、「株式会社にしき本社」のヘリポートを離発着場として利用することや、災害時の緊急輸送道路の確保のため、市内

の建設業関係の二団体との協定に基づき、迅速に対応していきます。

○交通安全における意識の向上と各世代に応じた交通安全教室の充実

交通事故による死者を限りなくゼロに近づけ、人のいのちを交通事故の脅威から守るためには、一人ひとりの交通安全意識の高揚が何よりも大切であると考えています。そのため幼児・高齢者のかたまでの年齢階層に応じた段階的・体系的な交通安全教室を開催していきます。特に、今後、人口の高齢化に伴う高齢運転者のかたの増加が見込まれることから、参加・体験・実践型の交通安全教室を積極的に促進していきます。

海上事故のない
 社会をめざして

日本海に面する本市では、漁業が盛んであり、また美しい海岸線が広がることから、マリネレジャーも急増しています。このため市独自の施策として、海上事故の発生を未然に防止するため、第八管区海上保安本部をはじめ、漁業協同組合など関係機関・団体のみならずとの協働により、海上交通の安全対策にも努めていきます。



昨年、市内の小学校で開催された交通安全教室

（資料：京都府警察本部）

市内における交通事故の発生状況

年	発生件数	死者数	負傷者数	高齢者(65歳以上)	
				死者数	負傷者数
平成12年	270	8	356	3	66
平成13年	260	4	352	3	67
平成14年	217	2	293	0	65
平成15年	271	8	339	7	81
平成16年	295	7	382	5	82
平成17年	293	4	382	2	70

行政相談委員に ご相談ください

行政相談委員は、総務大臣が行政相談委員法に基づき、民間有識者のかたの中から委嘱している委員で、住民のみなさんのよき相談相手として相談所を開設し、国などの行政の仕事に関する苦情、問い合わせなどの相談を受け付け、解決を図る業務を行っています。相談は無料で毎月、各町で行っています。(日程・場所は「きょうたんご」おしらせ版)でお知らせします) また、相談内容についての秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

行政相談員のみなさん

(平成19年4月1日現在・順不同・敬称略)

氏名	住所
荻野 敬一	峰山町 (再任)
吉岡 秀巳	大宮町 (再任)
山崎 修	網野町 (再任)
戸石 育代	丹後町 (再任)
萩原 祥子	弥栄町 (再任)
小森 忠雄	久美浜町 (再任)

人権擁護委員は みなさんの身近な相談相手です

人権擁護委員は、常に住民のみなさんの人権が侵害されないように注意を払い、もしも人権が侵害されたときには、被害者の救済のために速やかな措置をとります。市内には、人権擁護に深い理解のある民間のかたを市長が推薦し、法務大臣から委嘱された二十四人の人権擁護委員がボランティアとして活躍されています。人権擁護委員は、いつでもみなさんの相談に応じています。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

京丹後市人権擁護委員のみなさん

(平成19年4月1日現在・順不同・敬称略)

氏名	住所	電話番号	氏名	住所	電話番号
荻野 弥生	峰山町荒山	62-1973	引野 俊一	網野町郷	72-2610
中西 義明	峰山町長岡	62-2304	松本 敦子	網野町郷	72-2917
長谷川 誠	峰山町五箇	62-2118	祝前イソ野	丹後町谷内	76-0629
藤原 宣生	峰山町内記	62-2396	小倉美喜雄	丹後町鞍内	76-0548
馬淵 敏子	峰山町安	62-0682	中江 恒二	丹後町間人	75-0857
浅田 郁子	大宮町明田	64-3486	辻村世津子	弥栄町吉沢	65-3106
橋田 清志	大宮町河辺	64-2872	平林與志朗	弥栄町井辺	65-2374
原 諦子	大宮町口大野	68-5001	吉岡 敦子	弥栄町溝谷	65-2020
安田 昌洋	大宮町奥大野	64-2134	井上 宗円	久美浜町湊宮	83-0154
池口紀代美	網野町網野	72-0540	高橋 弘	久美浜町	82-0417
梅田 保久	網野町網野	72-2143	西田 晴子	久美浜町芦原	85-0396
関 有子	網野町島津	72-0215	山添美智恵	久美浜町金谷	85-0584

交通安全の普及・啓発・指導 第二期 京丹後市交通安全指導員スタート

市の交通安全の向上に献身的に取り組んでいただく、「京丹後市交通安全指導員」の委嘱式を四月五日、市役所で行いました。全市的な活動として、教室をはじめとする交通指導に重点をおくことを確認されました。

交通安全指導員会
会長 久古 喜知さん

幼いころから交通ルールを身につけ、交通マナーを守り、京丹後市から交通事故がなくなるよう、微力ながら交通安全指導員の職務を全うしていきたいと思っております。



交通安全指導員会
会長 久古喜知さん

「交通安全指導員」は、交通安全の普及・啓発・指導を行う非常勤特別職(定員十二人以内、任期三年)で、交通安全指導と交通事故防止を図るため設置しています。この日は、会長に久古喜知さん(網野町小浜)、副会長には安久吉則さん(大宮町口大野)と戸出司朗さん(久美浜町新谷)を選任するとともに事業計画などを確認。

交通指導員のみなさん

(平成19年4月1日現在・順不同・敬称略)

氏名	住所
増田 明子	峰山町
田中千壽子	峰山町
安久 吉則	大宮町
河野 忠夫	大宮町
久古 喜知	網野町
安井 十一	網野町
田中 巧孝	網野町
花満加壽夫	丹後町
田家 與一	弥栄町
稲田 敦子	久美浜町
今井 正吉	久美浜町
戸出 司朗	久美浜町

大規模災害に備え 医療救援活動に関する協定を締結

北丹医師会

市では、安心・安全なまちづくりのさらなる推進を図るため、北丹医師会(笹野満会長・六十一人)と、「災害時等における医療救援活動に関する協定」を締結しました。同協定では、「京丹後市地域防災計画」に基づき、大規模な災害が発生した場合、市の要請により医療救援班を編成し、出動いただくとともに、医療品などの備蓄体制を整えていただくこととしています。三月二十日に市役所で行った「調印式」では、笹野会長と中山市長が協定書を取り交わし、笹野会長の懸案事項であり、念願が叶いました。今後は、市の医療活動に積極的に協力していきたい」と力強い言葉をいただきました。



協定を締結し固い握手を交わす、笹野会長(右)と中山市長(左)

にこにこカー 新たに七台増車

十四台が子どもたちを見守る

地域の宝である子どもたちを痛ましい事件や事故から守り、すこやかな成長を願い、市内の民間企業から、新たに七台の「子ども安心パトロール車」(愛称・「にこにこカー」)の寄贈を受けました。小学校の入学式があった四月九日には、網野町の島津小学校(清水道子校長・百十五人)で、パトロール車の配車式を行い、新入生の子どもたち十九人とパトロール車の新たな門出を喜びました。

全国で、子どもが被害者となる痛ましい事件が発生する中、市では、地域ぐるみで子どもたちを守るネットワークづくりを推進し、この取り組みの一環として、市内の複数の民間企業から寄付を受け、昨年度に七台のパトロール車を購入。教職員やPTA役員のみなさん、市民ボランティアのかたのご協力により、子どもたちの安全確保のため、登下校時を中心に、巡回・指導を行っています。

これまでは、各町に一台ずつパトロール車を配置していましたが、今回の寄贈により、合計十四台を網野・久美



「にこにこカー」の贈呈を喜ぶ
島津小学校の新入生のみなさん

元小学校長

泉 勇雄さん(丹後町間人)

瑞宝双光章 受章

元小学校長の泉勇雄さん(丹後町間人)が、「瑞宝双光章」を受章されました。泉さんは、昭和十四年三月の間人町実業青年学校を振り出しに、四十年間の永きにわたり、教育現場において優れた教育実践を積み重ね、大きな功績を残されました。

特に、昭和四十五年からは小学校長として、「豊かな知性と情操を備え、自主的で社会的な素養をもった児童を育成」を目標に掲げ、家庭や地域と緊密な連携協力を図りながら、児童育成に渾身の努力を傾けられ大いに成果をあげられました。

また、昭和五十一年五月から平成五年四月まで十七年の永きにわたって丹後町社会教育委員として学校管理職の豊富な経験を活かして、社会教育の振興の牽引力として大いに手腕を發揮。加えて、昭和五十五年四月から昭和六十三年三月まで丹後町選挙管理委員会委員長を、昭和六十三年四月から平成十二年三月まで丹後町明るい選挙推進協議会会長を歴任されるなど、公正で明るい選挙推進の先頭に立ってご活躍いただくなど、その功績が高く評価され受章されたものです。



泉 勇雄さん

元中学校長

故藤田一男さん(弥栄町黒部)

従五位瑞宝双光章 受章

元中学校長の故藤田一男さん(弥栄町黒部)が、「従五位瑞宝双光章」を受章されました。藤田さんは、昭和十五年三月の溝谷尋常高等小学校訓導を振り出しに、三十九年間の永きにわたり、学校教育の振興のためにご尽力をいただきました。

特に、昭和四十二年からは小学校長、また昭和四十九年からは中学校校長として、温厚な人柄と研究を重ねた理論・実践に基づき、公教育の推進に、正常な学校経営に大いに手腕を發揮されました。

退職後は、三十九年間の実績が認められ、昭和五十四年十二月から昭和六十年九月まで網野町教育委員会教育長を務められ、学校施設整備などに精励され、教育行政推進に大きく寄与。また、昭和六十一年七月から平成八年七月まで弥栄町社会福祉協議会理事を歴任されるなど多年にわたり学校教育、地方教育行政、さらには社会福祉事業、地方自治振興に大きな足跡を残され、その功績が顕著であることが認められ受章されたものです。



故藤田 一男さん

丹後土地改良区

全国土地改良功労者表彰「金章」を受章

丹後土地改良区(片山茂理事長・千九百三十五人)が、国営開発農地などの農業基盤の保全・管理や農地の有効利用などの活動を高く評価され、「第四十八回(全国土地改良功労者表彰)金章」を受章されました。

同改良区は、昭和六十年に発足され、農業基盤である畑地造成や区画整理、水源施設の整備などの事業を推進。地主のかたの所有権と耕作権を分離し、団地営農組合を介した農地貸借を進め、営農希望者のかたがどなたでも入植できる体制を確立し、農業経営の規模拡大が飛躍的に進むなど、地域の農業振興に大きく貢献されています。さらに、幹線農道の創設により、地域の生活環境の改善にも寄与され、国営農地で生産された梨のブランド化など、積極的な営農活動を支援されています。三月三十日には、片山理事長が来庁し、「土地改良事業を市の農業振興に役立てていただきたい」と話され、中山市長は「丹後の農業を特色ある形で売り出すための土台としていきたい」と述べました。



丹後土地改良区 理事長 片山茂さん

「京丹後市農業委員会だより」第十三回全国コンクールで第二位

第十三回「農業委員会だより」全国コンクール(全国農業会議所・全国農業新聞主催)の表彰式が四月十一日、東京都文京区の椿山荘(ちんざんそう)で開かれ、京丹後市農業委員会(宇野明忠会長・三十六人)が発行する「京丹後市農業委員会だより」が、全国第二位の「農林水産省経営局長賞」を受賞されました。

同コンクールは、全国の農業委員会における広報活動の強化のため、前年一年間に発行された農業委員会だよりの中から、各都道府県農業会議の推薦に基づき審査されます。今回、京都府農業会議の行う「第十六回京都府農業委員会広報コンクール」で金賞(京都府知事賞)に選ばれ、推薦されました。三月二十六日に、中山市長へ受賞の報告に来庁された宇野会長は「紙面の編集段階から農業委員さんを中心に取り組み、地域の話題や住民のかたのお話、お米を使った郷土料理のレシピを掲載するなど、親しみやすい紙面づくりに努めてきました。今後も、魅力ある広報紙をつくっていききたい」と話されました。



京丹後市農業委員会 会長 宇野明忠さん

大宮第一小学校男子4×80mリレーチーム

「平成十八年度京都府スポーツ賞」を受賞

「平成十八年度京都府スポーツ賞」の「未来くん賞」を、大宮第一小学校・男子4×80mリレーチームが受賞されました。今回の表彰は、昨年二月に開かれた「二〇〇六日本ジュニア室内陸上競技・大阪大会」の陸上競技・男子4×80mリレーで、優勝の栄冠に輝いたことを高く評価されたものです。そのほか、市内からは、次のかたが受賞されています。

▽功労賞(競技スポーツの振興)・太田勲さん(京都陸上競技協会・陸上競技)▽優秀賞・網あづささん(京都府カヌー協会・カヌー)、松本真也さん(日本大学四年・レスリング)、永田裕城さん(網野高等学校三年・レスリング)、高谷惣亮さん(同校二年・レスリング)、三村冬子さん(同校二年・レスリング)、明尾弥紀さん(同校一年・レスリング)、伊藤友莉香さん(同校一年・レスリング)

▽堀内優さん(同校一年・レスリング)▽給田敦美さん(同校間人分校三年・陸上競技)▽未来くん賞・植野さくらさん(網野中学校三年・レスリング)

※学年は、平成十八年度のものです



大宮第一小学校男子4×80mリレーチーム (左から) 藤本和樹さん、小牧瑛典さん、石橋宏紀さん、小牧裕一郎さん

世界大会・全国大会ご出場

おめでとーございませう

50kg級(3位) 半田 守(2年) ◎女子ジュニアの部(21歳以下) 48kg級(優勝) 三村 冬子(3年) ◎女子カデットの部(17歳以下) 40kg級(優勝) 植野さくら(1年) 46kg級(優勝) 明尾 弥紀(2年) 49kg級(優勝) 堀内 優(2年) 56kg級(優勝) 伊藤友莉香(2年)

ご健闘をお祈りします

2007年日中交流ジュニアレスリング大会 【5月6日~5月11日・中華人民共和国北京市】 48kg級 堀内 優(2年)

※学年は、大会開催日のものです

網野高等学校 レスリング部

(敬称略)

平成18年度第50回 全国高等学校選抜レスリング大会 【3月26日~3月29日・新潟市体育館】 ◎学校対抗戦 ベスト8 ◎個人対抗戦 74kg級(優勝) 高谷 惣亮(2年) 50kg級(準優勝) 半田 守(1年) 50kg級(3位) 大谷 健輔(2年)

ジャパンティーンズカップ2007 【4月14日・東京駒沢体育館】 48kg級(3位) 三村 冬子(3年) 46kg級(優勝) 明尾 弥紀(2年) 49kg級(優勝) 堀内 優(2年) 56kg級(優勝) 伊藤友莉香(2年) 40kg級(2位) 植野さくら(1年) JOC杯2007全日本ジュニアレスリング選手権 【4月21日~22日・横浜文化体育館】 ◎男子ジュニアの部(21歳以下) 50kg級(優勝) 大谷 健輔(3年) 74kg級(優勝) 高谷 惣亮(3年) ◎男子カデットの部(17歳以下) 54kg級(優勝) 小石原拓馬(2年)

京丹後市の取り組みが注目されています

市の予算開示の取り組みが

総務省の「行政改革事例集」に紹介

総務省が、地方公共団体の行政改革をさらに推進するため、先進的な事例を集約し、公表を行う「地方行政改革事例集」の一つとして、京丹後市の「予算編成過程の透明性を図る予算開示と予算編成への住民参加」の取り組みが選ばれ、総務省のホームページなどで広く紹介され、全国的に注目されています。

「事例集」には、全国の先進的な百七の事例（八十一団体）を紹介。京丹後市は、市民のみなさんとの協働によるまちづくりの一環として、予算の編成過程の透明性を図ることを目的に、各部署から予算要求から市長査定までの状況を市のホームページ上で詳細に

総務省が、地方公共団体の行政改革をさらに推進するため、先進的な事例を集約し、公表を行う「地方行政改革事例集」の一つとして、京丹後市の「予算編成過程の透明性を図る予算開示と予算編成への住民参加」の取り組みが選ばれ、総務省のホームページなどで広く紹介され、全国的に注目されています。

公開している点が高く評価されたものです。

総務省のホームページ
<http://www.soumu.go.jp/ken/>



国土交通省が公共交通の再生における

京丹後市・熊本県菊池市・岩手県雫石町の取り組みを推薦

公共交通のよりよい維持方策やシステム構築について調査・検討する自民党政務調査会「国土交通部会地域公共交通小委員会」に対して全国的な先進事例として、国土交通省から京丹後市と熊本県菊池市、岩手県雫石町が推薦を受けました。

本市は、「上限二百円バス」の運行などの取り組みが、地域ニーズ（要求）にあった公共交通の再生に向けた全国モデルとなる成功例として認められたものです。

四月二十四日には、中山市長が、自由民主党本部会議室（東京都千代田区）で、地域に密着した「上限二百円バス」の運行やニーズにあったダイヤ編成、観光情報との

連携など、地域が丸となった取り組みを紹介。委員のみなさんからは、住民ニーズの把握方法や、思いきった料金設定など、先進的な取り組みにとっても高い評価をいただきました。



昨年10月から、実証運行を開始している上限200円バス



市の全国発信

京都府カヌー協会 高山 寛会長 河野好信理事長

市長室 訪問

京都府カヌー協会の高山寛会長と河野好信理事長が、三月二十二日に市役所へ来庁されました。

お二人は、奈良県を主会場として、近畿ブロック六府県で開かれる「平成二十一年度全国高等学校総合体育大会（平成二十一年七月二十八日～八月十二日）」の「カヌー競技」を久美浜町で開催することに対する協力依頼に来庁されました。

久美浜町では、昭和六十三年の「京都国体」でカヌー競技が開かれたことを契機にカヌーが盛んになり、久美浜高等学校をはじめとして、全国、また世界レベルの選手が数多く活躍されています。

高山会長は「カヌー競技の草分け的存在で、レベルの高い京丹後市での開催に、ぜひ協力をお願いします」と依頼。中山市長は「全国大会の開催は、地域の振興にもつながります。また、市民のみなさんに改めてカヌー競技に興味を持っていただく機会として、バツクアツプさせていただけます」と大会の開催を歓迎するとともに、協力を約束しました。

（写真左から）高山会長、河野理事長



（写真左から）高山会長、河野理事長

全日本サーフキャスティング連盟 岩田政文会長 吉本克己大阪協会会長 伊達浩憲連盟会報(投げ釣り)編集委員

全日本サーフキャスティング連盟の岩田政文会長が、四月三日に市役所へ来庁されました。同連盟は、全国二十五か所に地区協会があり、会員数は約五千人。毎年、鳥取砂丘などの広い砂丘のある海浜で、投げ釣りの全国大会を開催されています。

昨年七月には、釣り具メーカーなどの大会がたびたび開催される浜詰から小田橋までの海浜で「第三十八回クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会」を開催され、約三百六十人が参加。参加者のかたの評判も上々であったことから、昨年に引き続き、七月一日、同大会を開催することとなり、大会の開催に対する協力依頼のため、来庁されました。岩田会長は「釣りを楽しむだけでなく、大会を開催させていた地元の皆さんへも、何らかの形で返しをしたいと考えていますので、大会の開催に際しご協力をお願いします」と話され、中山市長は「全国に京丹後市を知っていたら、さくらんぼの観光客の誘致にもつながることなので、積極的に支援していきたい」と大会の開催を歓迎するとともに協力を約束しました。

（写真奥左から）岩田会長、吉本大阪協会会長、伊達編集委員



（写真奥左から）岩田会長、吉本大阪協会会長、伊達編集委員

ザンビア共和国 ウィルフレッド・セレンジェ地方電化庁官 アーノルド・シムワバエネルギー・水資源開発省系統開発長代理

再生可能エネルギーの開発調査の一環として、弥栄町の「京都エコエネルギー研究センター」の視察のため、ザンビア共和国のウィルフレッド・セレンジェ地方電化庁官と、アーノルド・シムワバエネルギー・水資源開発省系統開発長代理が、三月二十三日に市役所へ来庁されました。

ザンビア共和国は、日本の約二倍の七五二・六一千平方キロメートルの面積で、人口は約一、一五〇万人。（二〇〇四年）

お二人は、ザンビア共和国における地方電化計画を作成するにあたり、配電線延伸が非効率となる地域などでの再生可能エネルギーの活用について、日本での最新電力技術を学ぼうと調査に来日されました。ウィルフレッド・セレンジェ地方電化庁官は「バイオガス発電に関心も持っており、すぐれた研究を行っている京丹後市の施設を見学させていただき、そのノウハウを学ばせていただきたい」と話され、中山市長は「バイオガス発電の実証研究は、日本、また世界においても先進的な取り組みであり、ご参考にしたい」と歓迎しました。

（写真左から）ウィルフレッド庁官、アーノルド開発長代理



（写真左から）ウィルフレッド庁官、アーノルド開発長代理

市長室 訪問

2007八丁浜 芝生広場オープン記念 少年サッカー大会

風の冷たい四月八日、八丁浜芝生広場（網野町浅茂川）で、「二〇〇七八丁浜芝生広場オープン記念少年サッカー大会」（浅茂川観光協会主催）が開催されました。

市では、網野町の八丁浜海岸に隣接する新たなレクリエーション緑地として、都市公園「八丁浜シーサイドパーク」の整備を平成二年から進め、このたび、中心施設である多



選手たちは、天然芝の感触を感じながら、力強いプレーを繰り広げました

目的芝生広場が完成。

四月一日から四月一日から供用を開始しています。この広場の完成を祝して、多くの子どもがサッカーを通じて交流するともに、自然に触れつつ体を動かす楽しさを知ってもらおうと、京丹後市サッカー協会と京都サッカー少年団連盟丹後支部の協力のもと開催され、京丹後市内をはじめ、宮津市、与謝野町からもサッカーチームが参戦し、計九チームが出場しました。

大会開催にあたり、浅茂川観光協会の東宣行副会長は「今大会は、みなさんにこの公園を大切に使用していただきたいという思いで開催しました。この公園を自分たちの財産として、いつまでも大事に利用してください」とあいさつ。その後、選手たちは、肌寒い中、天然芝の感触を楽しみながら、力いっぱいプレーしました。

また、昼食には、浅茂川観光協会から、温かい味噌汁がふるまわれるなど大会参加者のみなさんとの交流を深めました。

ちりめん祭は「着物の日」 第五十七回 京丹後ちりめん祭

京丹後市の春の恒例行事「京丹後ちりめん祭」（同祭実行委員会主催）が、四月十四日（土）・十五日（日）の二日間にわたって、アミティ丹後（網野町網野）周辺で開催され、娯楽市や屋外ステージショー、丹後の食材を使った模擬店が設けられるなど、二日間で延べ約二万人が来場し、丹後ちりめんの魅力を大いにアピールしました。



「ちりめん祭」を飾った市内の小学生73人による「ちりめん小唄おどり」

同祭は、全国最大の絹織物産地である京丹後市のますますの発展と活力ある地域づくりを推進するため開催されているもので、今年で五十七回目。両日に渡って、きもの無料レンタルやちりめん・帯などの展示即売会などが行われ、また十五日には市内の小学生七十三人による伝統の「ちりめん小唄おどり」や長さ約二十メートルの屋外イベントでにぎわいました。

加えて、京丹後市きもの交流会のご協力をいただき、普段は見られない機場や工房を公開する「まちなかウォーク」と一坪ミュージアムも行われ、参加者は五か所に設けられた展示会場を見学し、丹後ちりめんのすばらしさを堪能しました。



ちりめんなどの展示即売でにぎわう「娯楽市」

春の暖かな日差しをさす四月十日、京都府畜産技術センター碓高原牧場（丹後町碓）で、地元の上宇川保育所（平井ゆり所長・二十五人）と下宇川保



はじめての動物とのふれあいで笑顔いっぱいの子供たち

育所（石田佐保子所長・二十四人）の子どもたち三十二人が、羊の親子などを牧場内の畜舎から「ふれあい広場」まで誘導し、若葉いっぱいの広場へ放牧しました。

碓高原の動物たちは、雪の多い冬期間、畜舎で過ごし、四月～十一月の間は、常時、「ふれあい広場」に放牧され、牧場に訪れたかたは、自由に動物とのふれあいを楽しむことができます。「ふれあい広場」へ放される動物は、ミニチュアホース二頭と羊三十五頭、やぎ二十二頭の計五十九頭。この日、広場に出されなかった残りの動物たちも、ゴールデンウィークまでに放牧する予定です。

動物とのふれあいを楽しんで 碓高原「ふれあい広場」オープン



「ふれあい広場」で羊とふれあう園児のみなさん

夢に向かってプレーボール

第三回(株)マルハンカップ 少年野球大会

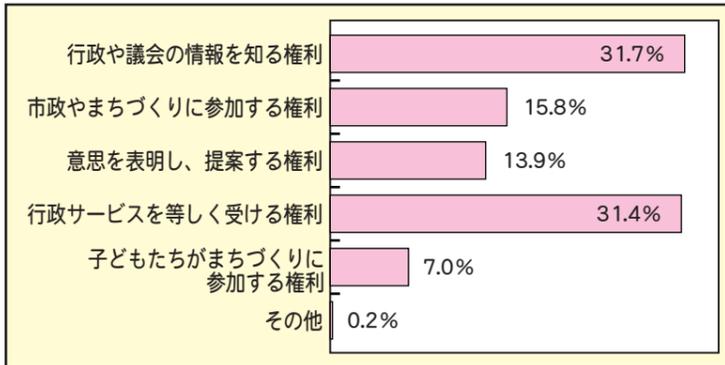
春を肌で感じる四月七日、「第三回株式会社マルハンカップ少年野球大会」（株式会社マルハン主催）が峰山球場で開催され、市内の六チームが参戦し、熱戦を繰り広げました。

▽大会結果
優勝 峰山少年野球クラブ
準優勝 丹波少年野球クラブ



桜に囲まれた峰山球場で、熱戦を繰り広げる選手のみなさん

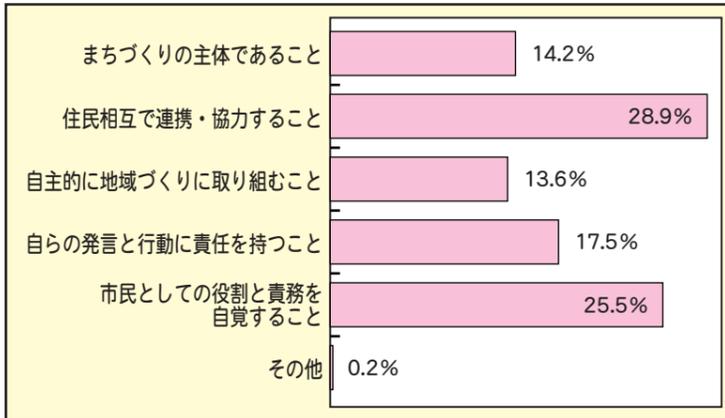
Q 市民の権利として、どのようなことが特に大切だと思いますか



「市民の権利として、どのようなことが特に大切であるか」という問いを、男女の年代別で見ると、男性では、10歳代、30歳代、40歳代、70歳代、80歳代以上で一番多い回答が「行政や議会の情報を知る権利」で、各年代において29%以上ありました。

また、女性では、10歳代から50歳代と80歳代以上で一番多い回答が「行政サービスを等しく受ける権利」で、20歳代では38.4%ありました。

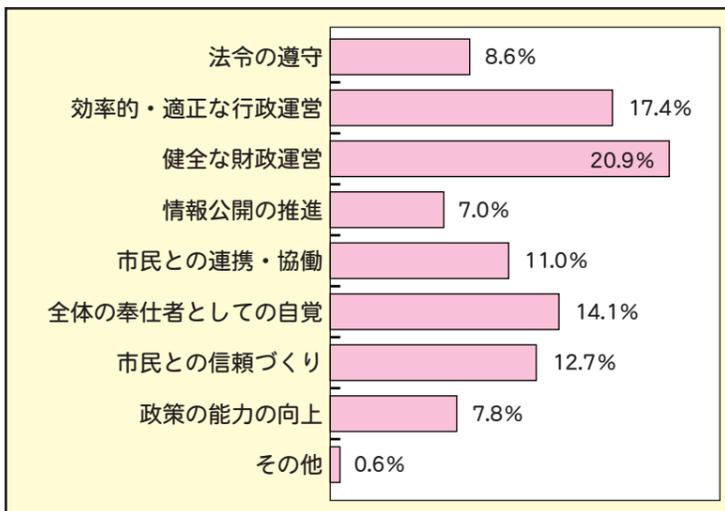
Q 市民の役割と責務（責任と義務）として、どのようなことが特に大切だと思いますか



「市民の役割と責務（責任と義務）として、どのようなことが特に大切であるか」という問いについて、男女ともほとんどの年代で一番多い回答が「住民相互で連携・協力すること」で、各年代において24%以上ありました。

また、特徴として、女性の10歳代で一番多い回答が「住民相互で連携・協力すること」とともに「自らの発言と行動に責任を持つこと」で、それぞれ24.1%ありました。

Q 行政（市長や市職員）の責務（責任と義務）として、どのようなことが特に大切だと思いますか



「行政（市長や市職員）の責務（責任と義務）として、どのようなことが特に大切であるか」という問いについて、男女ともほとんどの年代で一番多い回答が「健全な財政運営」で、各年代において19%以上ありました。

また、特徴として、女性の10歳代で一番多い回答が「健全な財政運営」とともに「市民との信頼づくり」で、それぞれ21.2%ありました。「効率的・適正な行政運営」という回答では、60歳代が一番多く21.5%ありました。

～市民による市民のためのまちづくりをめざして～

「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」便り

《第7号》

『まちづくり基本条例』に関するアンケート結果報告



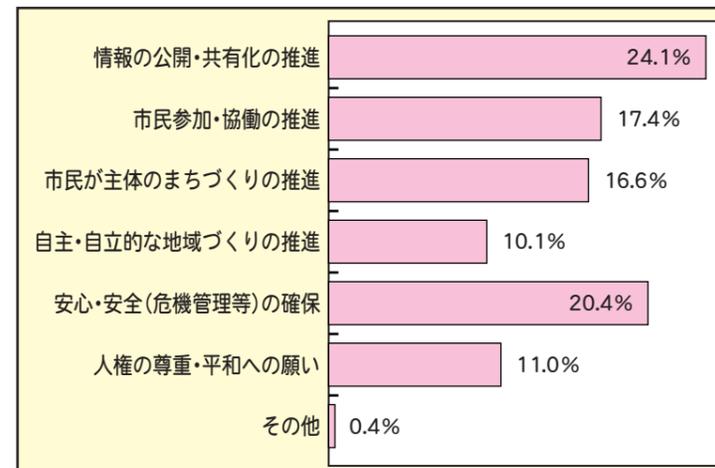
「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」と「京丹後市」では、まちづくり基本条例の制定に向けて、広く市民のみなさんのお考えを調査し、この条例に反映させるため、アンケートを実施しました。

今回と次回の2回にわたり、調査結果の概要について、ご紹介します。

「京丹後市まちづくり基本条例」に関するアンケート結果の概要

- 対象者及び抽出方法
市内に在住の高校生以上のかた
3,200人（無作為抽出）
- 調査期間 平成19年2月14日～2月28日
- 調査方法 郵送による配付・回収
- 回収結果 1,343人／3,200人
- 回収率 42.0%

Q まちづくり基本条例の基本的な考え方として、どのようなことが特に大切だと思いますか



「まちづくり基本条例の基本的な考え方として、どのようなことが特に大切であるか」という問いを、男女の年代別で見ると、男性はすべての年代で一番多い回答が「情報の公開・共有の推進」で、各年代において24%以上ありました。

また、女性では、10歳代から30歳代と80歳代以上で一番多い回答が「安心・安全（危機管理等）の確保」で、各年代において25%以上ありました。「情報の公開・共有の推進」という回答では、40歳代が一番多く26.1%ありました。

あなたの声を市政に ご意見箱

紙面の都合によりご意見を一部割愛させていただきます。

Q 網野町小浜ふろさと病院までの道路側溝にふた掛けをお願いします

ふるさと病院周辺の道路が狭く、自動車などがすれ違うとき、避けようがないので、側溝に溝ぶたをかけてください。せめて、小浜方面の溝ぶただけでも掛けてください。

【無記名】



ふるさと病院への通院など、近年、交通量の多い国道178号

A 現状の改善のため、溝ぶたの設置について、京都府と調整をしていきます

ご指摘の道路につきましては、京都府が管理しています国道一七八号のこの状況を少しでも改善するための有効な手段であり、道路管理者の京都府と十分調整していきたいと思っております。ご理解をお願いします。

【管理課】

Q 市道「本町通」における路上駐車への指導をお願いします

毎日、スーパーへ買い物に行きますが、網野町の中心市街地にある市道「本町通」には、常に自動車が停めてあって、高齢者のかたがシルバークーを押し通るとき、非常に危険です。駐車をしないように、ぜひご指導いただきますようお願いいたします。

【無記名】



網野市街地を通ることから、歩行者の多い市道「本町通」

Q 若者の就職先の確保のため、民間企業のさらなる育成をお願いします

景気が回復したというものの、一向に市民は、肌で感じる事ができず不安な毎日を送っています。しかし、高齢化社会に象徴されるように、新たな老人ホームなどの建設が計画されていると聞きます。田舎には就職先が少ないですが、老人ホームや病院なら募集人数も多く、Uターンの若者や地元住民など幅広い年齢層のかたが働いています。市の役割として、民間企業を育てることも大切なのではないでしょうか。アウトソーシングという言葉が飛び交う中、もっと市は民間企業を育ててください。民間企業への経済的支援や人材育成、委託など、もっと本腰を入れてください。特に福祉においては、市の職員が行うより、民間企業が行う方が優れていることも多くあります。若者に就職先をください。就職先もないのに、子どもは帰ってくる事ができません。

【市民課】

A 就職先の確保のため、民間事業者への経営相談会や工業団地への企業誘致などに取り組みます

ご指摘のとおり、地域経済の発展を考えると、民間企業などの活性化は必要不可欠です。現在、市では、民間事業者などへの支援として、金融面では「利子補給制度」や「保証料補助制度」、「商工業支

【無記名】

援補助制度」などの経済的支援を行っているところです。加えて、金融面以外についても、地域産業の活性化・雇用機会の増大を図ることを目的とした「京丹後地域再生協議会」（行政や各種団体、商工会、民間企業などで構成）において、技術のキャリアアップや経営知識の向上を図っていたため各種研修を実施しているところであり、さらには、産学官連携に基づく京都工芸繊維大学が行う京丹後キャンパスを利用した、技術や経営相談会などを行い、少しでも多くの事業者のかたの人材育成や事業経営のお手伝いをさせていただくよう努めています。

また、雇用面も含めて、大宮町森本地区へ工業団地を新たに造成し、市内外を問わず、多くの企業に立地・操業していただくとともに、企業誘致も積極的に推進することで働く場を確保し、あわせて若者定住の促進を図り、市全体の商工業の活性化へとつなげていきたいと考えています。

高齢者福祉の分野では、「第三期京丹後市高齢者保健福祉計画」に基づき、平成十八年度から二十年度までの三年間で、五十床規模の特別養護老人ホームを二か所、通い・訪問・宿泊の機能を備えた小規模多機能生活介護施設を九か所、認知症のかたを対象にしたグループホーム二か所を社会福祉法人な

どにより創設する計画であり、この実現に全力を挙げているところです。この施設整備により、市内の高齢者福祉の向上とともに、介護職員をはじめとする職場の拡大・雇用の増大を図り、ひいては地域の活性化につなげていきたいと考えています。

【無記名】

また、「京丹後市保育所再編等推進計画」では、市街地の保育所二か所程度を社会福祉法人営化することで、多様な保育サービスの提供と保育全体の活性化を図っていきたくと考えています。【商工振興課／高齢者福祉課／子育て支援課】



現在使用している市指定ごみ袋・燃やせないごみ袋および燃やせるごみ袋（大）・（小）・（三二）（左から）

A ごみ袋への結びひもの取りつけについては、廃棄物に対する多くのご意見をいただく中で、今後、検討しています

現在、市指定ごみ袋は、燃やせるごみ袋（大）・（小）・（三二）と、燃やせ

【環境推進課】

Q 現在、使用している市指定ごみ袋に結ぶところをつくらせてほしい

ごみ袋に結ぶところをつくらせてほしい

「ご意見箱」投稿に際してのおねがい

ご意見箱へお寄せいただくご意見には、特定の個人や団体などへの誹謗・中傷を除き、すべてお答えすることとし、お名前や連絡先をご記入いただいているかたにつきましては、直接お答えもさせていただきます。一方、お名前や住所などの連絡先の記入のないものにつきましては、市のホームページおよび広報紙でお答えすることとしています。ホームページには、個人情報に関するものを除き、随時掲載していますが、広報紙は月に1回の発行であり、どうしてもお答えを掲載するのに時間がかかってしまいます。また、広報紙では紙面が限られているためご意見やお答えを一部割愛して掲載することとなります。これまで、お名前や連絡先などが記されていたご意見では、ご意見の内容を確認させていただき、できる限り正確で丁寧な回答をお返しするように努めています。お名前や連絡先などが記されていないご意見につきましては、再質問的に何度かいただいているご意見もあります。正確な回答をできるだけ速やかにお返しするために、住所をはじめ、お名前・連絡先などをぜひご記入ください。

あなたの住民税・所得税が変わります！！

■平成19年から税源移譲により、住民税と所得税の税率が変わります

何が変るの？

「地方のことは地方で」という方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲」です。
 「税源移譲」とは、住民税（地方税）と所得税（国税）の税率を変えることで、地方の税収が増え、国の税収が減ることになり、およそ3兆円の税源が、国から地方へ移譲されます。

どう変るの？

住民税 平成19年6月分から適用 3段階の税率から、一律10%に統一
 所得税 平成19年1月分から適用 4段階の税率を、6段階に細分化

■住民税（市民・府民税）所得割の税率

課税所得	改正前		改正後（平成19年度課税分）	
	税率	速算控除額	税率	速算控除額
200万円以下	5%	0円	一律10%	0円
200万円を超え700万円まで	10%	100,000円		
700万円を超え	13%	310,000円		

■所得税の税率

改正前			改正後（平成19年中所得分）		
課税所得	税率	速算控除額	課税所得	税率	速算控除額
330万円まで	10%	0円	195万円まで	5%	0円
			330万円まで	10%	97,500円
900万円まで	20%	330,000円	695万円まで	20%	427,500円
			900万円まで	23%	636,000円
1,800万円まで	30%	1,230,000円	1,800万円まで	33%	1,536,000円
1,800万円を超え	37%	2,490,000円	1,800万円を超え	40%	2,796,000円

※速算控除額とは、税額を算出する際に控除する金額です。
 税額（100円未満切捨て）＝（課税所得×税率）－速算控除額

ほとんどのかたが、1月分から所得税が減り、6月分からの住民税が増えることとなります。「住民税＋所得税」の負担は基本的には変わりません。

■定率減税が廃止されます

平成18年

平成19年以降

所得税 税額の10%相当額を減額（12.5万円を限度） → 平成19年1月納税分から廃止

住民税 税額の7.5%相当額を減額（2万円を限度） → 平成19年6月納税分から廃止

昭和15年1月2日以前に生まれたかたの住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています

平成17年度

合計所得金額
125万円以下のかた
非課税



平成18年以降

平成18年度は税額を3分の1に減額
平成19年度は税額を3分の2に減額
平成20年度以降は、全額負担

職員配置票

先月号に続き、医師の配置換えをお知らせします。
 （異動者のみ掲載）

久美浜病院診療部	外科医長	○ 八幡 武司	(久美浜病院診療部)
	小児科医師	森田 高史	(新規採用)
	外科医師	吉山 敦	(新規採用)
	内科医師	横井 大祐	(新規採用)
	整形外科医長	平島 淑子	(京都府併任を解く・正規職員に任命)
弥栄病院診療部	外科医師	中村 寛子	(久美浜病院診療部)
	内科医師	堀口 正樹	(久美浜病院診療部)
	産婦人科部長	大田 美則	(新規採用)
	内科医長	上古 操	(新規採用)

退職 (3月31日付け)	西村 行広	(久美浜病院診療部歯科医師)
	鍋島加名栄	(久美浜病院診療部小児科医師)
	田中 寛之	(弥栄病院診療部循環器科医長兼野間診療所長)
	堀江 秀樹	(弥栄病院診療部内科医長)

※○印は、昇格者

宝くじ助成で コミュニティ活動

宝くじの普及とともに、地域の活性化を願い、財団法人自治総合センターでは、宝くじの売り上げ収益を財源に地区が行うコミュニティ事業に対して、その事業費の一部を助成されています。

同助成を受け、平成18年度には市内の6地区が、祭用備品や区の備品などを整備されました。

峰山町 小西区 公民館備品を整備



大宮町 下常吉区 区倉庫を整備



網野町 浅茂川区 区の備品などを整備



丹後町 鞍内区 祭用備品を整備



弥栄町 鳥取区 祭用備品を整備



久美浜町 葛野区 祭用備品を整備



網野郷土資料館、日曜日も開館します

網野町木津の網野郷土資料館は、昭和20年に建てられた旧木津小学校の校舎を利用した資料館です。少し前まで使われていた生活道具（民具）を中心とした展示を行っています。

平成18年度までは、火・土曜日の週2日の開館でしたが、平成19年度からは日曜日も開館します。

◆開館日 毎週 火・土・日曜日

◆時間 9:30~16:00

◆入館料 大人200円 子ども100円

※団体15人以上は、

大人120円 子ども60円です。

木造校舎の建物とともに、少し前の懐かしい雰囲気をご覧ください。



網野郷土資料館

京都府議会議員一般選挙

任期満了に伴う京都府議会議員一般選挙（定数62）が、3月30日告示、4月8日投開票で行われました。

京丹後市選挙区の結果は、巽昭氏（自由民主党）が、得票数14,048票で、再選されました。

巽昭氏
再選

投票状況

当日有権者数	50,685人
	(男 24,041人・女 26,644人)
投票者数	29,836人
	(男 14,456人・女 15,380人)
投票率	58.87%
	(男 60.13%・女 57.72%)

開票結果 (得票順・敬称略)

当 巽 昭 (自由民主党)	14,048票
久保 幸司 (無所属)	10,621票
荒田 保次 (日本共産党)	4,761票

市立図書館のご案内

みなさんの図書館をご利用ください

市立図書館の貸出冊数は、昨年度に比べて13,000冊以上の増加となりました。今後も、市民のみなさんの『本棚』として、ご利用いただけるような、親しみやすい図書館（室）をめざして、さまざまな取り組みを行っていきます。

市立図書館で所蔵していない本は、京都府内のほかの図書館や国立国会図書館などから取り寄せすることができ、その数は、平成18年度では年間約4,000冊となりました。また、リクエストに応じて図書館での購入も検討しますので、読みたい本や調べたいことがある場合は、お気軽にご相談ください。

市立図書館貸出冊数の推移



小さなお子さんへの読み聞かせ

市内の6つの図書館（室）では、幼いころから読書に親しみ、本の好きなお子さんになってほしいと願い、ボランティアのかたの協力を得ながら読み聞かせ事業を実施しています。絵本の読み聞かせをはじめ、紙芝居や手あそび、工作、おりがみなどで楽しい時間を過ごしています。どなたでも、どこの会場でもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

図書館名(場所)	曜日	名称	時間	対象年齢の目安
峰山図書館 (峰山地域公民館)	金曜日	えほんのじかん	10:30~10:45	0~2歳
	土曜日	おはなしひろば	14:30~15:00	幼児~小学生
あみの図書館 (ら・ぼーと)	木曜日	えほんのへや	10:00~10:20	0~3歳
	土曜日	読み聞かせ	11:00~11:30	幼児~小学生
	土曜日	読み聞かせ	14:00~14:30	幼児~小学生
たちばな会館図書室	土曜日	読み聞かせ	14:00~14:30	幼児~小学生
大宮図書室	第2土曜日	ちっちゃなおてて	10:30~10:50	0歳~小学生
弥栄図書室 (弥栄地域公民館)	第3木曜日	おはなし会	15:30~15:50	乳幼児
	第3土曜日	読み聞かせ会	14:00~14:30	幼児~小学生
丹後図書室 (丹後地域公民館)	水曜日	えほんのへや	15:30~15:50	幼児~小学生
久美浜図書室 (久美浜地域公民館)	第4土曜日	おはなしの森	14:30~15:00	幼児~小学生

おはなしの時間「ちっちゃなおてて」【大宮図書室】

大宮図書室では、毎月第2土曜日の10:30からボランティアグループ「手をつなごう」のみなさんによる読み聞かせ「ちっちゃなおてて」を開催しています。おひざの上で聞いている赤ちゃんから、小学生のお子さんで絵本コーナーは満員です。お話の後は、工作教室を開き、3月には、筒の中からへびが飛び出す「へびぴよん」をつくりました。



大型絵本をはじめ、パネルシアター・エプロンシアターなども上演しています。

5月の休館日

14日(月)・21日(月)・28日(月)

6月の休館日

1日(金)・4日(月)

※峰山・あみの図書館には、ブックポストがありますので、休館日の返却にご利用ください。
※休館日は、本紙発行日の5月10日以降、次号発行日の6月8日までを掲載しています。

今月から京都府丹後文化会館で行われる催し物のご案内の掲載をはじめました

京都府丹後文化会館

峰山町杉谷1030番地
お問い合わせ先 ☎62-5200

シネマ情報 丹後映画大好き劇場No.11

命をかけて、守りたい愛がある。

武士の一分

5/13(日)

◎場所 京都府丹後文化会館

◎上映時間 10:00~12:01

13:00~15:01

16:00~18:01

19:00~21:01

◎入場料金 一般券前売1,200円(当日1,500円)

シニア券(60歳以上)前売・当日1,000円

小人(3歳以上)学生(小・中高生)

前売・当日800円

◎主催 (財)京都府丹後文化事業団

平成19年度 特別講演

怪談

牡丹燈籠

6/20(水)

◎場所 京都府丹後文化会館

◎開演 18:30(開場18:00)

◎入場料金 一律4,500円(当日5,000円)

※全席指定

◎主催 京丹後市・(財)京都府丹後文化事業団

元気に育って

浦島太郎ゆかりの「しわ榎」二世を植樹 網野南小学校・網野町郷土文化保存会



主枝の折れた「しわ榎」

平成十六年に発生した台風二十三号の強風により、致命的被害をこうむった浦島伝説ゆかりの「しわ榎(えのき)」(網野町網野)の二代目となる後継樹を育てようと、網野町郷土文化保存会(森四郎会長)のメンバー十人と、網野南小学校(田中敏彦校長・二百五十八人)の五年生三十六人が三月十九日、苗木を親木の「しわ榎」樹生地横へ植樹しました。

苗木は、主枝が折れ、枯死の危険があった「しわ榎」から採取した種を、昨年四月に網野町郷土文化保存会のメンバーと網野南小学校の五年生が、同校の花壇へまき、一年間大切に育ててきました。植樹祭当日には、苗木約五十本が四十〜四十五歳・太さ九リッまで生長。その中の六本を樹木医のみなさんの指導により、保存会のメンバーと同校の子どもたちが、やさしく掘り出し、植樹場所まで運びました。

植樹では、親木の「しわ榎」を取り囲むように周囲六か所に苗木を一本ずつ植樹。樹木医の松元廣美さんは、「今日植えた苗木が、親木のように大きく元気に育つよう、草取りなど面倒をみてほしい」と話されました。

残りの苗木は、保存会のメンバーの手で、同校や網野北小学校、網野郷土資料館など五か所へ植樹される予定です。



「しわ榎」の苗木をていねいに植え付ける
網野南小学校5年生の子どもたち

ふるさとの文化を 守り伝える 布袋野三番叟



約20年ぶりに復活した
壱分地区の三番叟

春の訪れを感じる四月十五日、久美浜町の布袋野地区と壱分地区で、郷土芸能の「三番叟(さんばそう)」がはなやかに行われました。

布袋野の三番叟は、「京都府無形民俗文化財」に登録され、「天下泰平」と「五穀豊穰」を願い地元の川上三神社の春祭に奉納されます。祭礼当日には、子どもたちの笛の音とともに地元の青・壮年男性四人が稲荷、翁、白色尉(はくしきじょう)、黒色尉(こくしきじょう)と呼ばれる化粧をした「立役(たちやく)・演者(えんしゃ)のこゝろ」を務め、地区内を練り歩き、神社境内の舞堂で三味線や太鼓、鼓などの演奏にあわせて、力強い熟練した舞を奉納しました。

また、壱分の三番叟では、地元の小・中学生三人が、「踏み子」と呼ばれる演者を務め、地元の持田神社で、鼓や笛などの演奏にあわせ、舞を奉納しました。同地区の三番叟は、地元の子どもが減る中で、いったん途絶えていましたが、今回、約二十年ぶりに再開。多くの観客の見守る中、若々しい機敏な動きで、千歳(せんざい)、黒き(くろき)、白き(しろき)、翁(おきな)と呼ばれる役を演じました。



京都府無形民俗文化財に
登録される「布袋野三番叟」

20年ぶりに三番叟を再開 壱分三番叟

以上のよう、希少な野生生物であるアベサンショウウオの種の認定が行われた基準産地として学術的にも貴重な生息地である点から、平成五年四月九日付けで京都府指定天然記念物に指定されています。

なお、アベサンショウウオ基準産地を含む峰山町長岡にまたがる地域は、平成十八年七月三日に、環境省の「善王寺長岡アベサンショウウオ生息地保護区」として指定されています。生息地保護区では、指定以前から地元の「アベサンショウウオを守る会」が、生息地の維持管理や生態観察を続けられています。

京丹後市の文化財 三十

大宮町 アベサンショウウオ基準産地



アベサンショウウオ
(提供 アベサンショウウオを守る会)

今回は、大宮町善王寺(ぜんのおうじ)に所在するアベサンショウウオ基準産地についてご紹介します。

日本に住む両生類のサンショウウオは、オオサンショウウオと小形のサンショウウオとに大きく分けられます。小形のもの、十数種類が確認されていますが、その中で「アベサンショウウオ」は、京都府登録文化財・市指定文化財となつているほか、環境省の「絶滅の恐れのある野生動物種の種の保存に関する法律」に基づく国内希少野生動物種に指定(平成七年四月一日指定)されている希少な野生動物です。そのため捕獲したりすると、法律により罰せられます。

両生類のアベサンショウウオは、水の中で産卵し、幼生のときは水の中で生活します。産卵は、積雪直前の寒い時期に行うのが特徴です。幼生は、春に卵からふ化、夏になるとカエルと同じように変態し、成体は陸に上がります。成体は、体長は十センチメートル前後で、雄の方が雌より大きいです。成体は、竹やぶの中や林床(りんしょう)の落ち葉の間にひっそりと生活するため、なかなかみつけることができません。

アベサンショウウオは、昭和七年に中郡長善村姫宮神社(現在の大宮町善王寺)で初めて発見されました。発見された成体などは、広島文理科大学の佐藤井岐雄教授のもとへ送られ、佐藤教授は昭和九年三月の「広島文理科大学紀要第三卷二号」に新しい種として

紹介されました。佐藤教授は、その際に学名・和名ともに恩師の阿部余四郎の名をとり「アベサンショウウオ」と名づけられました。

生息範囲は、京丹後市・与謝野町、兵庫県豊岡市、福井県嶺南地域、石川県で、それぞれの生息範囲は限定された狭い場所であり、お互いの交流はない状況にあります。

もしも、ほかの生息地が発見された場合には、初めて発見された大宮町善王寺の基準産地と比較することで、同じ種であることが確認されます。そのため基準産地は、学術的にも貴重な生息地となっています。



生息地保護区に環境省が設置した看板

200円バスで 出かけよう



出かけよう

～路線バスのお出かけマップ～

ご家族・ご友人・ご親戚と、みんなが集って楽しさ倍増！

ふるさと再発見

丹後あじわいの郷

『丹後あじわいの郷』下車 徒歩1分



食べてよし、手づくり・収穫体験してよしの農業公園。桂由美さんなどにより『恋人の聖地』として認定されるなど、華やかな園内は、屋外ウェディングに最適。家族・友人・恋人、大勢でお越しください。ヨーロッパのブチホテルの雰囲気でご宿泊いただけます。天然温泉です。地ビール、手づくりソーセージ、石窯ピッツァなど、どれも格別なおいしさです。写真は、園内を走るチューチュートレイン。パターゴルフ・ゴーカート・おもしろ自転車など、終日楽しむことができます。

琴引浜鳴き砂文化館
『琴引浜』下車 徒歩1分
体験学習に最適です



『琴引浜』下車 徒歩9分



絶景マリビューエリア
車窓からの大パノラマ



絶景マリビューエリア

丹後温泉はしうど荘
『丹後庁舎前』下車 徒歩1分
お食事・ご宿泊できます



経ヶ岬(灯台)

丹後

間人皇后 聖徳太子母子像

丹後古代の里資料館
『丹後庁舎前』下車 徒歩8分



立岩



道の駅 てんきてんき丹後
『丹後庁舎前』下車 徒歩2分



伊根の舟屋群

運賃上限
200円エリア



弥栄あしぎぬ温泉
『あしぎぬ温泉』下車 徒歩1分
『王国の湯』『卑弥呼の湯』水曜休み、お食事可



日本三景
天橋立



至 宮津

アミティ丹後
『網野』下車 徒歩8分



TEL (0772) 72-5261

ホームページは

<http://www.amino-town.jp/amity/>

『日本海の海水のみを原料とした“天然塩”がたいへん好評ですよ』



朝市の様子(日曜日) 8:00~10:00ごろまで

(11月~4月は8:30~10:30ごろまで)

ラッピングバスも運行しています
※200円バスは1回乗車の運賃です
3回乗車でも合計600円と低額です



※回数券をお買い求めになると、1回の乗車が実質182円とさらにお得に(11枚綴りで2,000円・車内購入可)
※詳しい観光スポット情報は、市のホームページで紹介しています。(http://www.city.kyotango.kyoto.jp/)

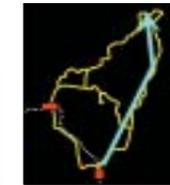
市では交通施策として、『わかりやすく、使いやすい』公共交通の実現に向け取り組んでいます。ぜひ、一度ご乗車いただき、その魅力を感じてください。

上限200円バス時刻表 (抜粋)



	峰山駅前	網野駅	網野	琴引浜	間人	丹後庁舎前	弥栄病院前	峰山駅前
間人線(上り)					5:43	5:48	6:07	6:20
間人線(下り)					6:40	6:45	7:04	7:17
海岸線(上り)	6:35	6:54	6:57	7:08	7:23	7:28		
海岸線(下り)					7:30	7:35	7:54	8:07
循環線(上り)	7:54	8:13	8:16	8:24	8:39	8:44	9:03	9:16
循環線(下り)					9:05	9:10	9:29	9:42
間人線(上り)	10:00	10:19	10:22	10:33	10:48	10:53	11:12	11:25
間人線(下り)	10:42	11:01	11:04	11:12	11:27	11:32		
海岸線(上り)	12:15	12:34	12:37	12:45	13:00	13:05		
海岸線(下り)					12:45	12:50	13:09	13:22
循環線(上り)	13:00	13:19	13:22	13:30	13:45	13:50	14:09	14:22
循環線(下り)	13:45	14:04	14:07	14:15	14:30	14:35		
間人線(上り)					14:45	14:50	15:09	15:22
間人線(下り)					16:40	16:45	17:04	17:17
海岸線(上り)	16:45	17:04	17:07	17:15	17:30	17:35		
海岸線(下り)					17:10	17:15	17:34	17:47
循環線(上り)	17:30	17:49	17:52	18:03	18:18	18:23	18:42	18:55
循環線(下り)	18:10	18:29	18:32	18:40	18:55	19:00		
間人線(上り)	20:00	20:19	20:22	20:30	20:45	20:50		

(※)は日曜・祝日、12/30~1/3運休



	峰山駅前	弥栄病院前	丹後庁舎前	間人
間人線(上り)				8:10
間人線(下り)				8:10
循環線(上り)	8:23	8:36	8:55	9:00
循環線(下り)	10:02	10:15	10:34	10:39
間人線(上り)	10:55	11:08	11:27	11:32
間人線(下り)	12:02	12:15	12:34	12:39
間人線(上り)	12:59	13:12	13:31	13:36
間人線(下り)	13:55	14:08	14:27	14:32
間人線(上り)	14:55	15:08	15:27	15:32
間人線(下り)	15:55	16:08	16:27	16:32
循環線(上り)	16:45	16:58	17:17	17:22
循環線(下り)	18:02	18:15	18:34	18:39
間人線(上り)	18:55	19:08	19:27	19:32
間人線(下り)	20:04	20:17	20:36	20:41
間人線(上り)	21:15	21:28	21:47	21:52
間人線(下り)	22:35	22:48	23:07	23:12

(※)は日曜・祝日、12/30~1/3運休



	丹後庁舎前	間人	琴引浜	網野	網野駅前	峰山駅前
海岸線(上り)	6:29	6:34	6:49	7:00	7:03	7:22
海岸線(下り)	7:19	7:24	7:39	7:47	7:50	8:09
海岸線(上り)	7:49	7:54	8:09	8:17	8:20	8:39
海岸線(下り)	8:34	8:39	8:54	9:02	9:05	9:24
循環線(上り)	8:55	9:00	9:15	9:23	9:26	9:45
循環線(下り)	10:34	10:39	10:54	11:05	11:08	11:27
海岸線(上り)	12:39	12:44	12:59	13:07	13:10	13:29
海岸線(下り)	14:16	14:21	14:36	14:47	14:50	15:09
海岸線(上り)	16:29	16:34	16:49	16:57	17:00	17:19
海岸線(下り)	17:17	17:22	17:37	17:48	17:51	18:10
海岸線(上り)	18:01	18:06	18:21	18:29	18:32	18:51

(※)は日曜・祝日、12/30~1/3運休



	網野駅前	網野	丹後あじわいの郷	あしぎぬ温泉前	弥栄病院前
月~金	8:20	8:23	8:34	8:42	8:45
土日祝	9:30	9:33	9:44	9:52	9:55
月~金	10:10	10:13	10:24	10:32	10:35
土日祝	11:10	11:13	11:24	11:32	11:35
月~金	11:40	11:43	11:54	12:02	12:05
土日祝	13:10	13:13	13:24	13:32	13:35
月~金	14:10	14:13	14:24	14:32	14:35
土日祝	14:40	14:43	14:54	15:02	15:05
通年	16:10	16:13	16:24	16:32	16:35

表紙→
三月に配布しました時刻表で、より詳しい情報をご覧ください。

←表紙(裏)
路線やバス停が一目でわかります



	弥栄病院前	あしぎぬ温泉前	丹後あじわいの郷	網野	網野駅前
月~金	7:40	7:43	7:51	8:02	8:05
土日祝	8:40	8:43	8:51	9:02	9:05
月~金	9:10	9:13	9:21	9:32	9:35
土日祝	10:20	10:23	10:31	10:42	10:45
月~金	10:40	10:43	10:51	11:02	11:05
月~金	12:30	12:33	12:41	12:52	12:55
土日祝	12:20	12:23	12:31	12:42	12:45
土日祝	13:40	13:43	13:51	14:02	14:05
通年	15:20	15:23	15:31	15:42	15:45
通年	16:40	16:43	16:51	17:02	17:05

花で飾ろう

「王国の道」

島津農道で植樹イベント



苗木を一つひとつ、ていねいに植樹される参加者のみなさん

緑化意識や環境保全意識の高揚を図ろうと、三月三十一日、島津連合区の住民のみなさんなど約七十人が、網野町島津の島津農道（通称・花木街道）で、花木やヤマボウシなどの苗木四十四本を植樹しました。

島津農道や丹後広域農道は、市内に点在する国営農地を南北に結ぶ道路であるとともに、主要な観光拠点をつなぐ道路として、多くの観光客のかたに利用されています。

当日は、参加者のみなさんが沿道に設けられた植樹帯へ、花木などの苗木を植樹するとともに、道路周辺の散乱ごみを一つひとつていねいに回収しました。

市では「二十一世紀土地改良区創造運動」として、農道への苗木の植樹などの取り組みを進めており、網野町俵野と久美浜町三分を結ぶ農道「ブルーライン」でも、久美浜高等学校の生徒のみなさんが、四季折々の花の植栽などを行っています。

美しいふるさとを守る

不法投棄防止ネットを設置

京都府と京丹後市では、不法投棄防止キャンペーンの一環として、次代を担う子どもたちに、地域の環境保全を

考えてもらおうと、市内の小中学生を対象に「ごみのポイ捨て防止啓発標語」を募集。今回は、大宮町内の三小学校の生徒三百六十人（四、五、六年生）から応募いただき、十点を入賞作品に決定しました。

また、三月十四日には、不法投棄を防止するネット（高さ二メートル・延長三〇メートル）を、ごみの不法投棄が頻発する府道網野岩滝線沿いの「駒返しのかん」（大宮町延利）付近に設置。

ネットには、不法投棄の抑止効果が一層高まることを期待し、「ごみのポイ捨て防止啓発標語」に入賞した作品を掲示しています。

「ごみのポイ捨て防止啓発標語」入賞作品10点

- さようなら ポイ捨て！！ おかえり元気な地球（井野大成さん・大宮第一小学校4年）
- 捨てないで 丹後の自然が 泣いている（西村愛美さん・大宮第一小学校4年）
- ポイ捨ては 自分のハートも ゴミだらけ（堀真由璃さん・大宮第一小学校4年）
- ポイ捨ては 自分の住む星 よごすこと（高田翔一郎さん・大宮第一小学校6年）
- 気をつけて ポイすてせずに リサイクル（山口真奈美さん・大宮第二小学校4年）
- ポイ捨てを している大人を 子がまねる（青木実夏さん・大宮第二小学校5年）
- 捨てないで 山にも川にも 歩道にも（本城智堂さん・大宮第二小学校5年）
- ポイ捨ては 自然も心も 破壊する（小坂まりさん・大宮第三小学校6年）
- ポイ捨ては ほくらの未来を こわしてる（島田淳平さん・大宮第三小学校6年）
- ポイすては 自然をこわす 犯罪者（田上智哉さん・大宮第三小学校6年）



人口・世帯数

男	30,757人
女	33,172人
計	63,929人
世帯数	22,069世帯
(4月1日現在)	

発行/京丹後市役所 編集/秘書広報広聴課
 〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889
 ☎0772-69-0110 FAX0772-69-0901
 ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>
 E-mail hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp